

第一回飯倉駅前地区まちづくり協議会 議事録

日付	平成28年5月14日(土)	晴	書記	
出席者	委員	井上 峰夫(会長)、野沢 善一郎、鶴野 航三、鈴木 弘、栗山 恭典(監事)		
		守 正英(代理:諏訪 淳一)、加瀬 功一(副会長)、平山 瑞子(監事)、椎名 英夫、松本 理		
	匝瑳市役所	企画課長 太田 和利、まちづくり戦略室長 林 雅之		
	事務局	江波戸、鈴木(九十九里ホーム)		
添付書類				
<発言者>	<内容>			
	1.社会福祉法人 九十九里ホームより			
井上会長	<p>こども園、高齢者福祉施設はまだまだ数が足りていない。駅前の空地で、社会福祉法人九十九里ホームとしてこの土地に子どもたちと高齢者と、そして色々な障害をお持ちの方々の為の施設を整備していきたいと考えています。地域創生の事業に結びつくとの事で匝瑳市とご相談をし、地域の皆様方のご意見をいただきながら、どのような展開をしていけば町おこしになるのか、幅広く皆様方のご意見をいただくためにこの第1回の協議会にいたしました。第一回の顔合わせ、今後どのように進めていくかご意見を賜りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。</p>			
	2.匝瑳市企画課より			
匝瑳市	<p>資料:「匝瑳市のまち・ひと・しごと創生総合戦略《概要》」の説明</p> <p>日本創生会議によると、消滅可能性都市(896市町村)に匝瑳市も入っているが、出生率の向上や転出超過の緩和を実現し、平成72年(2060年)において22,000人以上の人口を保つことを目標とします。「まち・ひと・しごと創生市民会議」による市民の皆様の見解をもとに匝瑳市総合戦略を立てた。匝瑳市は福祉・介護に就業されている方が全国平均の1.6倍であり福祉に強いまちである。新たな働き場の創出として元気な高齢者に移り住んでもらい、介護が必要になったらサービスが受けれる日本版CCRCとして東京圏からの住み替え支援を市としても図っていく。九十九里ホームが駅前に整備される施設を拠点として推進していく「生涯活躍のまちづくり」のモデル事業とし、まず飯倉地区から全市に広めていきたい。</p>			
事務局	配布資料:まちづくり協議会の位置づけ・運営体制の説明 P2~P3			
	3.委員様より			
各委員様	・各委員様より自己紹介			
事務局	配布資料:地方創生等について説明 P5~P20			
	4.協議会委員について			
	5.地方創生について			
	6.飯倉駅前地区まちづくり協議会について			
	7.事業内容について			
	8.スケジュールについて			
	9.今後の打合せ事項について			

井上会長	「飯倉駅前地区まちづくり協議会規約」について
	規約の第4条にのっとり、
	副会長 匝瑳市ボランティア連絡協議会会長 加瀬 功一氏
	監事 千葉興業銀行法人戦略部部長代理 栗山 恭典氏
	監事 豊栄地区社会福祉協議会会長 平山 瑞子氏
	としたい。ご理解よろしくお願ひ致します。
各委員様	委員様より感想
A委員	まず最初に国の方針で地方創生とあるが、やはり地方から、地元からやっていると結果に繋がらない。
	是非、よろしくお願ひします。
B委員	先日、井上会長にこの会議について聞いたが、たぶんお年寄りに関わる施設と子どもさんの施設をされるのかと
	思っていたが、街をつくる大きなプロジェクトで非常にびっくりしております。よろしくお願ひ致します。
C委員	このような協議会の参加は初めてのことで面食らっておりますが、よろしくお願ひ致します。
D委員	今日は大変勉強させていただきました。簡単に考えておりましたがこれだけの組織の中で動いていること、普段から
	感じておりましたが、高齢者がいくところが無い。高齢者のいる場所が必要だと感じております。最近の子供たちも
	減ってきている。今日出席させていただいて今後はこういう風に働きかけていきたいと思う。自分に出来るところを
	やって行きたいと考えております。ひとつよろしくお願ひ致します。
E委員	認定こども園と特養は決まっているとのことですが、プラスアルファのところでは手前ども金融機関
	として何か、また本部にも地方創生デスクがございますので、ご参考になる事例等集めていければと考えております。
	地方創生推進交付金等、支援という形で側面のお手伝いも私どもが出来ればと思っております。
	引続きよろしくお願ひ致します。
F委員	現在、駅前に観光案内所が出来たが、壁に当たっている。今回の事業は本当に街づくりだと思う。
	いろんな地域、匝瑳市全体に影響していくのではないかと感じております。このプロジェクトをモデルケースと
	言いましたが、全国からの見学者であふれかえるような町にしたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。
G委員	昔は非常に人が増えて活気にあふれ、ショッピングセンターも出来て若い世代が多かった。自分も横浜から来たが
	大部分の方が、育った子供がここに住まない、一世代で終わっている。こういうパターンは他にもあると思うが
	2〜30年は栄えるが気がついたら高齢者ばかりになってしまう。今回のプロジェクトはコアになると聞いている
	ので後はいかに魅力あるものをつくっていけるか。今回の協議会はみんなで知恵を出し合ってみんなで盛り上げて
	やっていければと思ひているのでよろしくお願ひいたします。
H委員	今回の総合戦略に乗っているという前提の中に社会福祉法人としても、決断とスピードがないとこの仕事は
	出来なかったのではないかと。決断したところに今回のこのまちづくりの関係の仕事が飯倉地区中心として発展が
	なされた。また民間の力を借りて匝瑳市と一緒に仕事をしていくというのはすばらしい活動であると思ひます。
	切磋琢磨して出来る範囲内で協力はしていくので、いい方向に行くようにしたいと思ひます。
	敵に塩を送る形になりますが友達でもありますので、言いたいことは言ひますがよろしくお願ひ致します。

I委員	<p>匝瑳市介護事業者連絡会は発足したばかりで、施設サービス、通所サービス、訪問サービス、居宅支援サービスと4つの部会で構成されており、会員定数は100事業所を超えています。匝瑳市は全国平均1.6倍の就業者率の強みもあるし、平成30年には特養がオープン予定ですが、魅力をアピールして実績・安心感で福祉で働こうと思っていただき出合いがあって結婚して子供に繋がるビジョンが漠然とですが出来るのではないかと考えています。そのために介護事業者がしっかりとした運営をし横の連携を取っていければと考えておりますので介護事業者連絡会の活動もがんばっていききたいと思います。</p>			
匝瑳市	<p>なかなか匝瑳市は大きなプロジェクトがないと先ほどもF委員からお話ありましたが、進めていくためには地域の皆様のご協力が大事かと思えます。私どもはお手伝いとの立場から九十九里ホームを核とし「生涯活躍のまちづくり」ということで国からの公金等含めて支援してまいりたい。また地域包括ケアシステムもひとつの肝になります。国もなるべく在宅のまま地域の中で生活を長く続けながら安心して暮らしていくことを目指し、医療と介護と福祉が一体になっていかないといけない。九十九里ホーム、或いはいろんな社会福祉法人さんにご協力いただきながら匝瑳市が全国に先駆けて出来るといいかと考えておりますので今後ともよろしくお願い致します。</p>			
	質疑応答			
D委員	<p>協議会で進んでいる話について、地域の人に伝えて良いのか。またはどのように伝えて良いのか。</p>			
井上会長	<p>この場で話し合われたことについては、是非PRしていただきたい。 千葉県内で保育園を立てることに地元の方々が反対する話を何箇所も聞くが、共通しているのはいきなり話が来たので戸惑って賛成しない、意思疎通が図れていない。 色々な形でオープンにしていっていいと思う。</p>			
井上会長	<p>今日は色々なご意見をいただき、ありがとうございました。大変うれしく思っております。 是非、この会を続けていけば素晴らしいまちづくりになるだろうと考えております。 本日はありがとうございました。</p>			
	以上			
	※毎月第二土曜日に行う予定。適時設定いたします。			
	<table border="1"> <tr> <td>次回</td> <td>6月11日</td> <td>時間未定</td> </tr> </table>	次回	6月11日	時間未定
次回	6月11日	時間未定		